



25と5

区議会

だより

平成14年5月13日(月)

発行 江東区議会 編集 区議会広報委員会 電話(3647)9111(大代表) 千135・8383 江東区東陽四丁目11番28号 http://www.city.koto.tokyo.jp/gikai/

No. 206

平成14年第1回定例会

2月22日～3月29日

平成十四年度各会計予算を可決

— 予算総額一千九百五十三億一千七百万円 —

平成十四年第一回区議会定例会は、二月二十二日に開会し、会期三十六日間、三月二十九日に閉会しました。今回の定例会では、「平成十四年度一般会計予算」や「江東区組織条例の一部を改正する条例」など五十二案件を審議し、全案件を原案どおり可決、同意しました。

なお、二月二十二日・二十五日の本会議では、区政一般について、米沢 正和(自 民)、小出 功(公 明)、新島 恒雄(連 合)、畔上三和子(共 産)、鈴木きよと(自 民)、松江 恒治(公 明)、正保 幹雄(共 産)、山本香代子(連 合)、吉田 義康(自 民)、菅谷 俊一(共 産)、平井 康義(公 明)、豊島 成彦(連 合)の各議員が質問を行いました。

中間本会議

三月十三日の本会議では、十三年度予算審査特別委員会及び各常任委員会の議案審査報告が行われ、委員長並びに委員会の報告どおり可決しました。

このうち、「十三年度一般会計補正予算(第二号)」、国民健康保険会計補正予算(第一号)、同老人保健会計補正予算(第一号)、同介護保険会計補正予算(第一号)については、賛成多数(反対 共産、無所属一名)により可決しました。

また、企画総務委員会に付託されていた「組織条例・文化センター条例・江東公会堂条例・総合区民センター条例・地域文化センター条例・女性センター条例・深川江戸資料館条例の一部を改正する条例」については、賛成多数(反対 共産、無所属一名)により可決しました。

さらに、区民委員会に付託されていた「国民健康保険条例・産業会館及び商工情報センター環境保健委員会に付託されていた「保健所の設置に関する条例の一部を改正する条例」、文教委員会に付託されていた「芭蕉記念館条例・区営運動場条例・夢の島総合運動場条例・区民体育館条例・区営プール条例の一部を改正する条例」については、賛成多数(反対 共産、無所属一名)により可決しました。

また、文教委員会に付託されていた「教科書採択に関する陳情」「区立図書館業務の民間委託に関する陳情」「区立図書館の力ウンター業務の委託反対に関する陳情」「江東区立図書館業務一部民間委託の再考を求めらる陳情」「江東区立図書館のサードビル向上計画を策定すること及び図書館窓口業務等の委託計画について再検討すること」を求めらる陳情、「江東区立図書館の窓口業務の民間委託について再考を求めらる陳情」「利用料金制」導入のための江東区民体育館条例改正に関する陳情」については、賛成多数により不採択(反対 共産、無所属一名)となりました。

また、議員提出による「江

初日の本会議

二月二十二日の本会議では、今定例会の会期を三十六日間と決定し、区長の所信表明、諸般報告、監査結果報告を行った後、四議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「平成十四年度一般会計予算」「江東区組織条例の一部を改正する条例」など四十九案件が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

このうち、「十三年度各会計補正予算」については、十三年度予算審査特別委員会(委員長 秋田茂夫、副委員長 福馬恵美子)を、また、「十四年度各会計予算」については、十四年度予算審査特別委員会(委員長 佐藤信夫、副委員長 松江恒治)をそれぞれ設置し、これに審査を付託しました。

続いて、新規の請願・陳情三十一件の審査を各所管委員会に付託しました。

最終本会議

三月二十九日の本会議では、諸般報告、監査結果報告の後、十四年度予算審査特別委員会及

び防災・まちづくり対策特別委員会の各議案審査報告が行われ、委員長及び委員会の報告どおり可決しました。

このうち、「十四年度一般会計予算」国民健康保険会計予算、同老人保健会計予算、同介護保険会計予算については、賛成多数(反対 共産、無所属一名)により可決しました。

なお、一般会計予算に対する修正動議(共産)が提出されましたが、賛成少数(反対 自民、公明、連合、無所属二名)により否決しました。

次に、各委員会の請願・陳情審査報告が行われ、各委員会の報告どおり可決しました。

このうち、区民委員会に付託されていた「ジャスコ出店の見直しを求めらる陳情」は賛成多数により不採択(反対 共産)となり、都の国保補助削減に反対する陳情「地区集会所の管理運営方法の改善に関する陳情」については、賛成多数により不採択(反対 共産、無所属一名)となりました。

また、文教委員会に付託されていた「教科書採択に関する陳情」「区立図書館業務の民間委託に関する陳情」「区立図書館の力ウンター業務の委託反対に関する陳情」「江東区立図書館業務一部民間委託の再考を求めらる陳情」「江東区立図書館のサードビル向上計画を策定すること及び図書館窓口業務等の委託計画について再検討すること」を求めらる陳情、「江東区立図書館の窓口業務の民間委託について再考を求めらる陳情」「利用料金制」導入のための江東区民体育館条例改正に関する陳情」については、賛成多数により不採択(反対 共産、無所属一名)となりました。

また、議員提出による「江

また、議員提出による「江

また、議員提出による「江

また、議員提出による「江

次回定例会のお知らせ(予定)

平成十四年第二回区議会定例会は、六月十二日(水)から二十八日(金)まで、会期十七日間が開かれます。

六月十二日(水)・十三日(木)の両日には、議員による区政一般質問が行われる予定です。

また、委員会の日程については、六月十四日(金)から十九日(水)まで各常任委員会及び議会運営委員会が、六月二十日(木)から二十五日(火)まで各特別委員会が開催される予定です。

なお、常任委員会及び特別委員会は、五月二十四日(金)に開会される臨時会で決定されます。

詳しくは、区議会事務局までお問い合わせ下さい。また、区議会ホームページの議程日程でも確認できます。

詳しくは、区議会事務局までお問い合わせ下さい。また、区議会ホームページの議程日程でも確認できます。

一般質問 (要旨)

区民の生命と財産を守る 防災センター建設を

自 民 党
米 沢 正 和



防災センター予定地 (庁舎南側)

防災医療施設の併設とシボ
ル的な景観にする考えは。

質問 平成十四年度予算編成と
行財政運営について問う。
予算編成の考え方はなにか。
基金に頼らない行財政運営を
目指すべきではないか。また、
現時点で新税導入の考えは。

区長 他区の国保料独自算定による
本区への影響と、今後の対応は。
民間委託の基本的な方針は。
財団法人を統廃合すべきでは
ないか。

質問 長期基本計画の着実な
実行と、重要課題への対応を問
う。内部努力を中心に健全
な財政運営を目指す。新税は現
時点では考えていない。十四年
度は影響はないが、十五年度以降
の対応を助役会に命じた。質
の高い区民サービスが提供でき
る分野に導入する。組織の再
編を含め抜本的な検討を進める。
質問 廃棄物行政について問う。
循環型社会の構築に向けた転
換期に、廃棄物行政の新たな課
題の認識と対応をどう考えるか。
深刻な財政状況の中、清掃工
場の施設整備計画が見直される
が、今後どう整備にあたるのか。
清掃地域処理を踏まえた今後
の清掃事業のあり方は。

区長 発生・排出抑制を徹底
し新たな循環システムの構築に
向け努力する。区内処理と
迷惑負担公平を原則に、議会と
協議し対応を求める。安定的
処理体制と区民に信頼される清
掃事業の確立に全力で取り組む。
質問 防災センター建設を問う。
阪神・淡路大震災の教訓をど
う取り入れて建設するのか。
実効性の高い新たな災害情報
システムを構築する考えは。

認可外保育施設の保育料の軽
減措置を図るべきではないか。
利用者本位の保育サービス実
現のため改革が必要ではないか。



保育園で遊ぶ子どもたち

区長 人口等の動向に注意し
必要に対応を図り実現したい。
民間活力の活用で要望に応え
たい。総合的に検討してい
たい。総合的に検討してい
たい。総合的に検討してい
たい。

質問 学校統廃合の進捗状況は。
第一亀戸小の校庭拡張努力を
学校統廃合計画は学校選択制
の結果を慎重に見定めるべき。
習熟度別学習に対する学校バ
ックアップへの区の方針は。
特色ある学校づくりは学校選
択制にどう影響を与えるのか。
小中学校一貫教育のため中
学校学区の教育環境整備は。
教員リフレッシュ対策に区教
委はリーダーシップを。
教育長 順調に推移してい
る。具体的な進展には至ってい
ないが積極的に努力したい。様
々な視点から検討を重ねる必要
がある。臨時講師を
十二校に配置し指導を充実した
い。選択の基準の一つである
が格差に結びつくとは考えてい
ない。整備充実に努めたい。
積極的に取り組む。

保育園の待機児童 ゼロ達成を目指して

公 明 党
小 出 功

質問 十四年度予算と区政運営
について問う。
行政サービスの独自性などの
自治体間競争に堪える予算が
基金や起債の積極的な活用を
ドリームアイランド計画中止
後の方針をどう検討するのか。
事業部制導入の考えは。
区長 区民ニーズに的確に対
応し競争に堪えようと考える。
基金は七十二億円の繰り入れ
起債は十九億円の発行を予定し
ている。具体的な利用案を検
討し都と交渉を続けたい。最
終的には導入につなげたい。
質問 保育事業について問う。
待機児童ゼロ達成の見通しは。
大都市特有の保育ニーズに応
えきれないのではないかと。

区民参画により 介護保険の充実を

区 民 ・ 民 主 連 合
新 島 恒 雄

質問 予算編成手法を問う。
事務事業評価を予算審議に生
かすよう進めるべきと考えるが
第三者評価を行うべきでは
ないか。
政策経営部長 新年度の予算
編成を通して一端を示せた。
当面は自己評価に努めたい。

質問 介護保険の充実を問う。
サービス状況調査の実施によ
り課題をどう認識しているか。
サービス未利用者への対策は。
特養など施設建設の見通しは。
痴呆性高齢者への対応は。
あらゆる場面で区民の参加を
図りたい。
区長 満足度に開きがあった
点が課題である。個別に調査
助言を実施。計画に基づき整
備を進めたい。国の検討状況
を見たい。計画段階の説明会
など広く区民の声を聞きたい。

質問 学校選択制度を問う。
今後の課題をどう認識する
か。競争主義になるのではない
か。学校の公平性をどう担保す
るのか。適正配置との関係は。
教育長 情報提供、地域との
連携等が課題。創意工夫によ
る学校づくりで序列化とは考
えていない。各学校の特色の
ある支援を目指したい。バラ
ンスの取れた対応をしたい。



特別養護老人ホーム (三井陽光苑)

質問 子育て支援策を問う。
民間を活用し保育サービスの
提供と水準を確保する支援を。

保育料格差を是正し認可外の
利用率を上げる必要があるが。
区長 多様な施策を活用し充
実したい。保育料のあり方、
軽減策を総合的に検討したい。

質問 障害者福祉の充実を問う。
契約制度移行への対応は。
権利擁護体制をどう考えるか。
厚生部長 住み慣れた地域で
の生活を支援したい。調整を
図り、しくみ作りを検討してい
たい。
質問 NPOへの支援を問う。
行政とNPO活動の将来像は。
融資制度の創設など支援策を。
政策経営部長 今後のあり方
を構築したい。NPO法人の
目的にあった支援を検討してい
たい。

**区民生活優先の
予算に組み替えを**

共 産 党
畔 上 三 和 子

質問 二十二年年度の予算を問う。
小泉構造改革による区民
生活への影響をどう認識する
か。高齢者や子どもの予算切捨て
は自治体責任の放棄ではないか。
防災センターの建設やLRT
事業は見直すべきではないか。
区民の権利と暮らしを守る予
算に組み替えてはどうか。
区長 景気低迷を反映し厳し
さが増している。財源を重点
的に配分し現下の課題を解決す
べく編成した。区民要望に沿
った事業と認識している。組
み替えをどう考えるか。
質問 永代信用組合など信金・
信組の破綻から地域経済と区民
の暮らしを守る問題を問う。
政府に対し「金融検査マニ
アル」の適用中止を求めよう。
不当な貸し渋りを行う金融機
関に是正を求めよう。
区長 改善されてきた経緯も
あり、国会の動きを見守りたい。
注意を喚起している。適切

質問 子育て支援策を問う。
民間を活用し保育サービスの
提供と水準を確保する支援を。

な処置がなされると考えている。
区民部長 制度の創設は困難
制度になじまない。制定は
考えていない。指導に努めた
い。現在では考えていない。
質問 利用料金制度導入を問う。
料金の値上げにならないか。
減免制度は継続されるのか。
区の施設に導入すべきでない
使用しやすい施設に改善を。
財団の評議員は公募制を。
政策経営部長 現行利用料の
変更予定はない。区の規則に
より実施される。区民サービ
スを一層向上させたい。区民
の声を反映する運営に努めたい
公募になじまないと考えらる。



深川資料館通り商店街

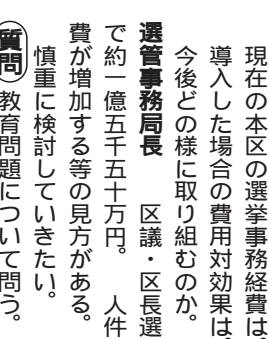
質問 中小企業の振興策を問う。
審査会を設け直貸しの実施を。
運転資金も生業資金の対象に
区は「公共工事における賃金
等確保条例」を制定すべきでは
ないか。
区民部長 中小企業振興条例の制定を。
制度になじまない。制定は
考えていない。指導に努めた
い。現在では考えていない。
質問 利用料金制度導入を問う。
料金の値上げにならないか。
減免制度は継続されるのか。
区の施設に導入すべきでない
使用しやすい施設に改善を。
財団の評議員は公募制を。
政策経営部長 現行利用料の
変更予定はない。区の規則に
より実施される。区民サービ
スを一層向上させたい。区民
の声を反映する運営に努めたい
公募になじまないと考えらる。

質問 土曜スクールと複数校
合同運動部の導入を

自 民 党
鈴 木 き よ と

質問 ベイオフへの対応を問う。
今日までの本区の対応は。
預金は何行にいくらあるのか。
都の判断基準に対する評価は。
本区独自の対応策は何か。
区長 検討委員会の設置等
を行っている。四百六十一億
円を金融機関三十か所と郵便局
に分散している。十分参考に

きる。都を参考に金融機関の
選択、制度融資に係る預託金
の普通預金での運用等を行う。
質問 電子投票について問う。
現在の本区の選挙事務経費は。
導入した場合の費用対効果は。
今後どの様に取り組むのか。
選挙事務局長 区議・区長選
で約一億五千五百万円。人件
費が増加する等の見方がある。
慎重に検討していきたい。
質問 教育問題について問う。
土曜スクールに対する評価は。
学力低下にどう取り組むのか。
フロンティアスクール事業は。
評価システム構築への対応は。
複数校合同運動部への考えは。
小中学校一貫教育については
地域教育サポートネットは。
学校選択制度導入時の問題は。
統廃合で通学距離が長い児童
を対象にスクールバスの導入を。
学校選択理由で多いものは。
学校選択制度の課題は何か。



ランニングする中学生

学校教育部長 本区も体験学
習を設けたい。臨時講師を配
置したい。指導方法の改善に
努めたい。強化したい。結
成の動きはないが外部指導者の
充実に努めている。研究した
い。今後の課題と認識してい
る。通学の安全性確保等に努
めている。導入する状況には
ない。四月にアンケート調査
を実施する。小規模校への対
応が課題である。

質問 土曜スクールと複数校
合同運動部の導入を

質問 土曜スクールと複数校
合同運動部の導入を

可決した議案

- (予算) 平成十三年度江東区一般会計補正予算(第二号)
- ・ 同国民健康保険会計補正予算(第一号)・同老人保健会計補正予算(第一号)・同介護保険会計補正予算(第一号)
- (条例の一部改正) 組織条例・職員給与に関する条例・職員の育児休業等に関する条例・職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例・文化センター条例・江東公会堂条例・総合区民センター条例・地域文化センター条例・女性センター条例・深川江戸資料館条例・国民健康保険条例・産業会館及び商工情報センター条例・女性福祉資金貸付条例・保育所条例・乳幼児の医療費の助成に関する条例・在宅介護支援センター条例・介護福祉士等奨学金貸付条例・介護保険条例・保健所の設置に関する条例・プールの衛生管理に関する条例・事務手数料条例・区営住宅条例・区立児童遊園条例・区立公衆便所条例・区立幼稚園教育職員給与に関する条例・区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例・芭蕉記念館条例・区営運動場条例・夢の島総合運動場条例・区民体育館条例・区営プール条例・地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例・再開発地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例・特別区税条例・江東区議会委員会条例

観光施策で本区のアピールを

公明党
松江恒治

質問 歴史・文化施策を問う。区内施設には史跡等を活用した観光の事業展開が必要では。芭蕉記念館や深川江戸資料館等で共通割引券を発行しては。

観光案内作成とガイド養成は。本区ゆかりの人物の紹介は。中川船番所資料館の利用料は。生涯学習部長 観光誘導的な施策の導入を検討したい。他の事例を参考に検討したい。

文化センター等で常設、特別展示や広報紙等で紹介したい。芭蕉記念館との均衡を図り設定する予定である。



芭蕉記念館 (常盤一丁目)

質問 窓口業務のあり方を問う。本区の総合窓口の効果は。

職員意識改革と能力開発を。総合窓口の現時点での課題は。要望・相談・苦情への対応は。

区長 電光掲示板等の導入等で、利用しやすくする。職場研修等で能力と意欲を高めたい。円滑な導入を考慮し一部業務の経過措置を行う。スピードアップに取り組みたい。

質問 高齢者の住宅改修に専門家によるアドバイザー制度を確立し、相談体制の充実を。

高齢福祉部長 区内協定事業者に対する研修会の充実を図りながら、制度の創設を検討したい。

質問 子育て支援の充実を問う。出産後にヘルパ等の派遣は。乳幼児一時預り事業の実績は。赤ちゃんに本を贈ることは。

厚生部長 ひとり親家庭ホームヘルプサービスの利用時間延長等で工夫している。ファミリースポーツ事業で月平均百九十件の利用実績をあげている。本区図書館にブックスタートコーナーを設けた。

質問 子育て支援の充実を問う。出産後にヘルパ等の派遣は。乳幼児一時預り事業の実績は。赤ちゃんに本を贈ることは。

LRT導入の調査・検討の中止を

共産党
正保幹雄

質問 雇用リストラ対策を問う。不況リストラに対する認識は。区独自の雇用対策の拡充を。職業訓練や能力開発事業を。雇用を計画的に拡大すべき。

区民部長 セーフティネットが必要。ハローワークと連携し充実を図る。国と都の事業民間活力を導入し雇用確保に努める。(ア)図っている。(イ)困難と考える。動向を見守る。

質問 保育所について問う。待機児増加の理由と認識は。認可保育所待機児の解消を。企業参入で保育の質の確保は。区は認証保育所に対し、検査指導体制を確立すべきでは。

区長 マンション建設による乳幼児の増が原因。認証保育所を解消する。設置基準と公的助成で確保される。指導に努める。施設整備は区で図っており、他は区長会で求める。

質問 交通とまちづくりを問う。区内循環バスの導入、亀戸、新木場間は都バスの拡充を。LRTの導入について(ア)調査・検討の中止を。(イ)調査委員会

今後の適正配置計画の考えは。



区内を走るバス

土木部長 困難と認識する。(ア)議会と協議しながら、課題を検討していく。(イ)まともが行われた時点で公開対象とする。

基礎的自治体として独自のサービスを

区民・民主連合
山本香代子

質問 都区制度改革と自立した区政運営について問う。清掃事業について(ア)都の職員の対応は。(イ)独自の清掃事業は。縦割り行政解消への取り組みは。清掃還元施設補助金で区民への新規施策に取り組むべきでは。

区長 (ア)身分切替を準備している。(イ)新江東方式による資源回収事業を実施する。区長会で権限や財源の移譲を申し入れたい。窓口の一本化など解消に努めている。議会と相談し総合実施計画の中で対応する。

質問 教育改革について問う。今後の適正配置計画の考えは。



総合窓口 (庁舎 2階)

今後の適正配置計画の考えは。

学校選択制について(ア)集計結果の分析は。(イ)補欠の方の対応は。(ウ)適正配置計画への影響は。新学習指導要領と学校週五日制について(ア)生きる力を育む取り組みは。(イ)補習授業の取組みは。学校教育部長 学校選択制の状況等検討する。(ア)アンケートを実施する。(イ)弾力的対応を図る。(ウ)特色ある学校づくりへの支援と教員の資質向上を図る。(イ)補習授業は予定していない。

質問 防災対策について問う。都の避難場所の見直しと防災公園整備計画の進捗状況は。PFI手法で避難場所標識板の設置・増設をしようか。総務部長 十四年度決定予定で、木場公園を防災公園として整備する。都と協議したい。

質問 都市整備部長 区の検討と共に関係機関へ働きかける。区民の理解と協力に向けねばり強く努力していく。検討課題としたい。指導要綱改正を検討している。規制は困難であり、話し合いにより共存共栄が図られるよう事業者へ要請する。都が条例改正を行っており当面推移を見守りたい。土地利用規制を大幅に変更し活性化と利便向上を図っている。



区内マンション群

質問 出店の見直しを求めるべきでは。都市整備部長 防災機能の向上を視野に入れ事業者と調整を進めたい。適切な交通処理計画の立案を指導したい。今後の話し合いによる共存共栄の方策を期待したい。大型商業施設の出店を規制するのは困難。

地方分権時代に新たなまちづくり条例の制定を

自民党
吉田義康

質問 地方分権の時代における今後のまちづくりについて問う。本区の自主性、独自性がこれまで発揮されてきたのか。区独自のまちづくり条例の制定に今後取り組むべきでは。スパー堤防の整備を具体的にどう着手していくのか。住宅密集地の細路路幅問題について具体的な整備対策は。災害時の水路利用と水路に隣接した新たな防災避難広場の整備が急務と考えるがどうか。マンション建設に、まちづくり条例を適用してはどうか。大型店進出をまちづくり条例で規制し商店街を救済しては。墓地建設に対し、区としてガイドラインを定めるべきでは。城東地区の南北交通整備は、新砂、新木場地区に人が住むまちづくり条例が必要では。区長 指導要綱、都市整備方

質問 政府の医療制度改革案と国保制度について問う。改革案をどう認識しているか。健康を守るため撤回を求めよ。短期証等制裁措置は見直しを。国保法に基づく負担軽減策を。区民部長 保険体制を再構築するための見直しである。今後の動向を見たい。未収金対策として有効である。保険給付の拡大は考えていない。

質問 JR小名木川貨物駅の開発問題について問う。区民の会の計画案は区のマスタープランと合致するのでは。交通による環境悪化の対応は。業態上の棲み分けとは何か。JR会社法第十条を適用し、

出店の見直しを求めるべきでは。都市整備部長 防災機能の向上を視野に入れ事業者と調整を進めたい。適切な交通処理計画の立案を指導したい。今後の話し合いによる共存共栄の方策を期待したい。大型商業施設の出店を規制するのは困難。

針、都市景観条例を策定し取組んできた。課題も多く、可能なものから施策を検討していく。

質問 避難場所となる学校の耐震補強整備計画を前倒してはどうか。子どもの安全を後にしてセンター建設を優先させてよいのか。第二庁舎的な防災センターは見直し区民参加により進めよ。区長 財政状況を勘案し計画に基づき実施したい。防災対策上、重要な施設と認識している。災害から区民を守るために必要な規模と考えている。

質問 防災センター新設を問う。避難場所となる学校の耐震補強整備計画を前倒してはどうか。子どもの安全を後にしてセンター建設を優先させてよいのか。第二庁舎的な防災センターは見直し区民参加により進めよ。区長 財政状況を勘案し計画に基づき実施したい。防災対策上、重要な施設と認識している。災害から区民を守るために必要な規模と考えている。

質問 深川、亀戸の観光協会を一元化し、一層の展開を図るべき。既に市街地と臨海部を結ぶ交通アクセスの確立が重要では。区民部長 一元化を視野に入れた展開が必要と認識している。一層の整備を図り観光と一体的に、まちを活性化させたい。

質問 区におけるワークシェアリングの導入を問う。パート就労者や高齢者に就業機会を提供してはどうか。保育や公園管理などに導入を。総務部長 引き続き推進したい。可能性を検討したい。

学校の耐震補強を優先すべき

共産党
菅谷俊一

質問 名誉区民制度の見直しと今後の顕彰制度を問う。名譽区民の選定委員会に有識者を加え、広く意見を求めている。芸術、文化、スポーツなどで功績を上げた方の顕彰制度を。総務部長 議会の意見を伺い、積極的に取り組みたい。功績のあった個人、団体に対する顕彰制度の創設を検討したい。

質問 区内の再開発、急増するマンション開発を問う。街路灯改善、緑地の増加など

付加価値をつけた開発の指導を。地域冷暖房化も推進すべき。区長 付加価値を与える開発となるよう指導したい。導入について事業者に働きかけたい。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。



電子入札

質問 南北交通について問う。PFI手法のメリットとデメリットをどう考えているのか。本区が事業リスクを負う契約の場合は実施をするのか。今後の検討体制をどうするか。区長 区の初期費用の負担が軽減できる一方、事業手続きが煩雑で長期化すると言われる。リスクの負担が一概に不利とは言えず、幅広く検討したい。担当課の新設や学識経験者等による調査委員会の充実を図る。

質問 利用料金制度を問う。財団の管理運営費等の積算は。料金改定時の区の説明責任は。効果がない場合民間委託は。政策経営部長 契約実績等を踏まえ積算している。利用料金は過去の稼働率・収入率をもとに積算した。区報等で周知に努めたい。導入効果のみをもつて委託の検討はしない。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

質問 観光行政の充実と南北交通の実現を問う。

区民からの 請 願 ・ 陳 情

採 択 し た も の

豊洲駅周辺の臨時自転車駐車場の設置を求める陳情
(放置自転車対策特別委員会)

不採択となったもの

ジャスコ出店の見直しを求める陳情
都の国保補助削減に反対する陳情
地区集会所の管理運営方法の改善に関する陳情
(以上、区民委員会)

教科書採択に関する陳情
区立図書館業務の民間委託に関する陳情
区立図書館のカウンター業務の委託反対に関する陳情
江東区立図書館業務一部民間委託の再考を求める陳情
江東区立図書館のサービス向上計画を策定すること及び図書館窓口業務等の委託計画について再検討することを求める陳情
江東区立図書館の窓口業務の民間委託について再考を求める陳情
「利用料金制」導入のための江東区市民体育館条例改正に関する陳情
(以上、文教委員会)

取り下げられたもの

国に対して「緊急地域雇用特別交付金事業の改善、継続」と「緊急の就労事業」の意見書の提出を求める陳情
高齢者対策の充実と老人福祉センター建設に関する陳情
東京都教育委員会委員長名の「教科書採択事務の改善につ

いて(通知)の無効性に関する陳情
教科書採択の改善に関する陳情
「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書の検定合格を取り消す意見書提出を求める陳情
学校事務職員・栄養職員の給与半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情
委員会の公開を求める陳情
旧南砂西小学校跡に防災倉庫ほかコミュニケーション施設の設置を求める陳情

ついで(通知)の無効性に関する陳情
教科書採択の改善に関する陳情
「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書の検定合格を取り消す意見書提出を求める陳情
学校事務職員・栄養職員の給与半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情
委員会の公開を求める陳情
旧南砂西小学校跡に防災倉庫ほかコミュニケーション施設の設置を求める陳情

ついで(通知)の無効性に関する陳情
教科書採択の改善に関する陳情
「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書の検定合格を取り消す意見書提出を求める陳情
学校事務職員・栄養職員の給与半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情
委員会の公開を求める陳情
旧南砂西小学校跡に防災倉庫ほかコミュニケーション施設の設置を求める陳情

ついで(通知)の無効性に関する陳情
教科書採択の改善に関する陳情
「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書の検定合格を取り消す意見書提出を求める陳情
学校事務職員・栄養職員の給与半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情
委員会の公開を求める陳情
旧南砂西小学校跡に防災倉庫ほかコミュニケーション施設の設置を求める陳情

初日の本会議で付託され 継続審議となったもの

無年金永住外国人高齢者に対する救済措置を求める陳情
小名木川貨物駅跡地に出店予定のイトーヨーカ堂が大店立地法の規定する駐車場を具備するよう事業者及び関係機関に働きかけることを求める陳情
(以上、区民委員会)

深川学童クラブにおける保留児を出さないための対策を求める陳情
小規模通所授産施設制度の拡充を求める意見書提出に関する陳情
「心身障害者施設緊急整備3カ年計画」の延長・拡充等を求める意見書提出に関する陳情
南砂六丁目学童クラブへの入会希望者全員入会を実現するための陳情
(以上、厚生委員会)

ついで(通知)の無効性に関する陳情
教科書採択の改善に関する陳情
「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書の検定合格を取り消す意見書提出を求める陳情
学校事務職員・栄養職員の給与半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情
委員会の公開を求める陳情
旧南砂西小学校跡に防災倉庫ほかコミュニケーション施設の設置を求める陳情

最終日の本会議で 新たに付託されたもの

東砂2丁目の「江東メモリアル」墓地許可取り消し等を求める陳情
「ゼファー 仙台堀川公園」新築工事現場の砒素汚染土壌を三平建設(株)が「パークサイド東大島」新築工事現場へ搬入した、二次汚染を防止する採択を求める陳情
(以上、環境保健委員会付託)

「江東区豊洲5丁目6」(仮称)清水総合開発豊洲マンション」建設に関する陳情
分割可能な型枠材を搭載した「ゼファー 仙台堀川公園」新築工事に係わる特殊車両の通行認定更新ないし新規申請不受理とする採択を求める陳情
「ゼファー 仙台堀川公園」新築工事に係わる分割不可能な積載貨物を搭載した特殊車両以外は、更新ないし新規申請不受理とする採択を求める陳情
(以上、建設委員会付託)

ついで(通知)の無効性に関する陳情
教科書採択の改善に関する陳情
「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書の検定合格を取り消す意見書提出を求める陳情
学校事務職員・栄養職員の給与半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情
委員会の公開を求める陳情
旧南砂西小学校跡に防災倉庫ほかコミュニケーション施設の設置を求める陳情

委員会の動き



1 / 4
2 / 29
3 / 29

環境保健委員会

(3/7)
議案二件を審査のうえ可決
請願・陳情について審査
平成十四年度組織改正等について理事者の報告を聴取



ゆりかもめ延伸工事を視察
(南北交通対策特別委員会)

建設委員会

(1/16 3/6)
議案五件を審査のうえ可決
請願・陳情について審査
都市計画公園の見直し等について理事者の報告を聴取
新設児童遊園の名称について協議

公有地等有効活用特別委員会
(3/19)
陳情について審査
市川職員の売り払い等について理事者の報告を聴取
あやめ幼稚園の跡地利用等について協議

文教委員会

(1/31 3/8)
議案八件を審査のうえ可決
請願・陳情について審査
「教育改革江東・アクシオンプラン21」(案)等について理事者の報告を聴取
江東区立深川第八中学校の改築について協議

放置自転車対策特別委員会
(3/26)
陳情について審査
江東区放置自転車撤去とりサイクルの状況等について理事者の報告を聴取

議会運営委員会

(2/14・21 3/12・14・28)
陳情について審査
議会運営について協議

平成十三年度予算審査特別委員会
(2/26)
正・副委員長を互選
平成十三年度各会計補正予算四件を審査のうえ可決

清掃港湾・臨海部対策特別委員会

(1/21・30 3/15)
陳情について審査
区部ユースプラザ建設計画等について理事者の報告を聴取
スーパーエコタウン構想の推進等について協議

平成十四年度各会計予算四件を審査のうえ可決

防災・まちづくり対策特別委員会

(1/22 2/4 3/18)
議案二件を審査のうえ可決
陳情について審査
豊洲一〜三丁目地区の開発等について理事者の報告を聴取
急増するマンション対策等について協議

あ と が き
本号は平成十四年第一回定例会の模様を中心に編集いたしました。
今後も分かりやすい紙面づくりを目指し、委員一同、より一層努力してまいります。

厚生委員会

(3/7)
議案七件を審査のうえ可決
陳情について審査
特別養護老人ホーム等高齢者福祉施設の開設等について理事者の報告を聴取

区議会広報委員会
議長 川 名 省 三
副議長 山 本 秀 雄
広報委員 榎 本 雄 一
広報委員 秋 田 茂 夫
広報委員 豊 島 成 彦
広報委員 大 高 崎 か おり

南北交通対策特別委員会

(1/28 3/19)
陳情について審査
LRT調査の他都市の事例等について理事者の報告を聴取